

2022年3月30日

株式会社三菱UFJ銀行

海運業界を支える船員向けライフサポートプラットフォーム事業への出資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下 当行）は、日本郵船株式会社（代表取締役社長 長澤 仁志^{ながさわ ひとし}、以下 日本郵船）などが出資するフィンテックを活用した船員向けライフサポートプラットフォーム^[1]事業を手掛ける MarCoPay Inc.（以下、MarCoPay 社）に出資参画し、戦略的パートナーシップにより事業共創を目指していくことを合意いたしました。

海運業界は世界の貿易の 99%を担うエッセンシャルサービスであり、特に四方を海に囲まれた日本においては経済・社会活動に欠かせず、国民生活にも直結する重要性の高い産業の一つです。

日本郵船は物流を止めないとの社会的使命を全うする上で、課題を抱える船員の生活を支え豊かにすることを企図し、2019年7月に Transnational Diversified Group（以下、TDG）と MarCoPay 社をフィリピンに設立しました。

当行は、今後の日本と世界におけるサプライチェーンの持続的発展には、船員の生活を支え、豊かにすることが必要不可欠と考えております。MarCoPay 社のプラットフォームを通じて当行の多種多様なリソースを投入することで、船員を中心としたデジタル経済圏の構築を目指します。また、フィリピンを含む東南アジアにおいて金融サービスが十分に行き届いていない人々への展開も検討してまいります。

当行は、「お客さまと事業リスクを共にし、社会課題解決に向けた新事業を創出」する事業共創に取り組んでおります。金融とデジタルの力で未来を切り拓く No.1 ビジネスパートナーとして、社会課題の解決と事業価値向上に向けた取り組みを一層促進してまいります。

<MarCoPay 社の概要>

会社名	MarCoPay Inc.
代表者	藤岡 敏晃
所在国	フィリピン
株主	日本郵船、TDG、丸紅
設立年月	2019年7月
従業員数	47名（2022年3月時点）

[1] 電子通貨による給与支払サービス、ローン、保険を提供するプラットフォーム。今後更に、資産運用、投資、ヘルスケア、教育サポート等の機能追加を検討。

以 上